



むぎがわ



美祢市立麦川小学校
平成25年 5月号

新緑の季節になりました

木々の緑が青い空に映え、風のさわやかな気持ちのいい5月になりました。子ども達も学校生活に慣れて、学習に、運動にしっかり取り組んでいます。朝の集団登校では、1年生や下級生のお世話をしながら登校してくる上級生のやさしい行動が見られます。また、横断歩道で手をしっかり挙げて左右を確認しながら渡る光景を見るたびに、交通事故ゼロがいつまでも続いてほしいと願うばかりです。

さて、4月下旬の家庭訪問、ご多用の中お世話様になりました。短時間の訪問でしたが、お子様の様子や保護者の方の願いを伺うことができ、担任にとってはとても参考になりました。今後とも、学校・保護者・地域が一体となって、子ども達の健全育成に取り組んでいきますよう、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

チャレンジ目標への思い

今年度のチャレンジ目標も「あいさつ」と「読書」の2項目にしました。この目標には麦川小学校の職員の願いがこもっています。

あいさつは、コミュニケーションの基本です。人間は、社会の中で人とのかかわり合いの中で助け合い、支え合い、励まし合いながら生きていくものですから、その場の状況に応じたあいさつが必要になってきます。あいさつは、相手に対する気づかいでもあり、意思の表れでもあります。だから、あいさつがきちんとできれば、人間関係は円満にいくものです。日常のあいさつには、「おはよう」「こんにちは」「こんばんは」「ありがとう」「ごめんなさい」「おねがいします」など、たくさんの種類があります。子ども達には人格の形成期である今、あいさつの習慣をきちんと身につけてほしいのです。

次に読書についてです。物語を読むことで感情を育み、考える力をつけることができます。また、読書の積み重ねにより、想像力や読解力を育てる効果があるといわれています。いろんな分野の本に触れることにより、読書の楽しさが分かり、読書好きな子に育っていきます。読み聞かせにも読書と同じような効果があるといわれています。自ら学ぶ子どもを育てるためにも、読書習慣は必要なのです。ご家庭でもお子様と一緒に読書を楽しむ時間を設定されてはどうでしょうか。

チャレンジ目標を学校と家庭で共有しながら推進していけば、きっと「生きる力」を育むことにつながると確信しています。

校長室から

美祢市では、今年度の教育基本方針として、**誇り・志・挑戦・交流**の4点を教育推進の柱に掲げています。私は、美祢市を愛し(誇り)、自分の目標(志)に向かって社会の中でいろいろな人と関わりながら(交流)、努力していく(挑戦)子どもの姿を思い浮かべました。また、市制5周年記念事業での市民大学特別講座で桑田真澄さん(元巨人軍投手)の講演を聞く機会がありました。あの一流選手でも、小学校時代から何度も挫折を繰り返し、その度ごとに夢を実現させたいという信念で人一倍努力を重ね、自分の長所を伸ばしながら夢を実現させたそうです。 (文責 校長)

6月の行事予定

7月の行事予定

3日（月）プール掃除
5日（水）常任委員会
5日（水）～7日（金）3校合同宿泊学習
（秋吉台青少年自然の家）
11日（火）麦川参観日 自転車教室
出前子ども図書館
12日（水）プール開き
13日（木）中学年社会見学
20日（木）第1回交流学习・小中連携交流学习（6年）
21日（金）クラブ
25日（火）山口県青少年劇場（三味線鑑賞：大嶺小）

4日（木）低学年社会見学
5日（金）クラブ活動
8日（月）市制5周年「子ども夢鑑賞」
参加（全校児童）
18日（木）保護者懇談会・救急法講習会
19日（金）終業式
21日（日）～夏季休業～

出前子ども図書館

3校時 1・2年 4校時 3・4・5・6年
本の展示・ブックトーク・本の貸し出し等を
予定しています。（山口県立図書館より来校）



学校教育目標の重点目標に取り組むプロジェクトの活動を紹介しま

重点目標1 個に応じた基礎学力の定着

個に応じた基礎学力の定着を図る授業づくり

チャレンジ目標・・・すすんで毎日読書をしよう

学力づくり部

- ・「むぎ」「が」「わ」「パワー」「ふる」で学習を行い、教えることをしっかり教えて、基礎・基本を身につけさせる授業を行います。
- ・児童・保護者・地域の方の授業に対するアンケートを実施し、それを基に、よりよい授業づくりに努めます。
- ・朝学習や「やまぐち学習支援プログラム」学習（木・金 6校時）を行い、基礎・基本の定着と、予習・復習を取り入れた家庭学習の習慣化を図ります。 ※ 家庭学習の手びき（麦っ子の学び）
- ・給食前の読書時間や家庭での読書活動を推進し、チャレンジ目標の達成に努めます。

低学年●年間200冊以上 中学年●年間100冊以上 高学年●年間80冊以上

地域連携

4月中旬、1年生の子ども達が、地域の方の裏山に竹の子ほりに行かせていただきました。毎年、竹の子が生える時期になると、「取りに来ないかね？」と学校に声をかけていただいています。子ども達は、おいしそうな竹の子を手にして大喜びでした。ありがとうございました。